

良いことは
党を超え賛成。
おかしなことには
立ち向かう。

国会対策委員長
賛成し
成立させた法律
81%

辻元清美

高槻・島本の皆さんへ

直接、お話しすることがない方の中には、「**辻元は、なんでも反対**」とか「**いつも怒っている**」、こんなイメージをお持ちの方もいらっしゃるのではないのでしょうか。

それは、テレビやネットで、よく私の発言が切り取られて流されているからだと思います。どうしても、一番激しい言葉の応酬が面白いので、メディアでその部分が使われる事はしょうがないと思っています。でも、実は、私は女性初の国対委員長として過去、法案の81%を賛成でまとめ法律を成立させてきました。

連日、自民党との折衝の最前線に立ち、**202本の法律を審議し、162本(81%)に賛成しました**。しかし、賛成したことはニュースになりません。

一方、おかしな法案には、ちゃんと歯止めをかける人がいなければ、今よりもっとひどい状態になっていったと思います。そういう理由で、ダメなものに対して、強く反論するので、ねじ曲げられたデマも多く流されてきました。その酷い内容を見ると、正直心が折れそうになる時もあります。でも「辻

元なんか大嫌いだ」と思う方々も含めて、すべての人のいのちと暮らしを守ること、それが一番大切だと思っています。

残業代ゼロ法案に歯止めをかけて過労死を減少させ、児童虐待防止法を改正し子どもたちを守っています。超党派議員で被災者生活再建支援法を立法して、被災者への現金給付を初めて実現。

コロナ禍で働く看護師の掃除負担等を軽減、ワクチンタクシー&バスも実現できました。超党派の女性議員で「男女候補者均等法」も作りました。海上保安庁長官と日本最大級巡視船「あきつしま」建造を進め尖閣諸島など国境警備の強化もできました。

良いことは党を超え賛成。
おかしなことには立ち向かう。

今回のコロナ禍で多くの方が犠牲になりました。病気がかかられた方々だけでなく、経済的にダメージを受けた方、学生さん、子育て中の親御さん、介護中の皆さん。どんなに苦しかったか。その辛さをかみしめ、今後の経済、社会を見据えた政策を作り続けていくつもりです。

辻元清美の政策

01

消費税5%に下げて 経済を回す。

世界でも50か国で消費税が減税されています。新しい消費を生み出し、お店や企業の売り上げが増えれば税収も増えます。少なくとも2年間、消費税減税で良い景気循環を生み出し経済を回すことを提案します。

04

大阪の経済再生。 「カジノ」より中小企業で。

日本維新の会や自民党は、今でもカジノを誘致しようとしています。高槻・島本でカジノ反対は辻元清美だけです。横浜市は市民の力で撤回させました。コロナ禍で世界中のカジノは大赤字です。大阪の強みはカジノではなく中小企業。社会保障費の負担軽減で新しいチャレンジをバックアップする方が、将来的に良い街になると信じています。

06

病院は統廃合より拡充を。

政府は「公立・公的病院の再編」を決め、1/4超の436(大阪では10)病院の統廃合を公表。そこに、高槻赤十字病院と北摂総合病院が名指しされています。高槻赤十字病院では何百人ものコロナ患者を治療しました。しかし、100病床の削減と産科の休止をすることに。コロナ感染の妊婦がたらい回しになり自宅出産で子どもが死亡した悲しい事案も起こっています。日本は20%ですが、アメリカ70%、ドイツ66%、イギリスは大半が公的病院なのです。全国の公立・公的病院の統廃合は、何が問題であったのかを徹底的に見直し、民間病院との連携を進め、きめ細やかな危機対応機能を強化します。

02

東京五輪、 費用の検証をする。

東京五輪には3兆円を上回る費用が使われました。開会式と閉会式を165億円で発注、無観客でニーズがなかったオリパラアプリに38億円、お弁当の廃棄に1億1600万円…。何に一体いくら税金が使われたのかしっかり検証し、責任の所在を明らかにしなければなりません。税金のムダ遣いに徹底的に立ち向かいます。

05

子どもの教育と健康を守る。 給食費無償化で子育て支援。

日本の教育予算はOECD最低レベル。しかもコロナ禍で格差が拡大し、給食費を払えない家庭や進学を諦める若者が増えています。どんな時でも平等に教育を受けられる、どんな家庭環境の子どもでも挑戦できる、そんな希望ある予算を提案します。また、義務教育の給食費を無償化。栄養バランスのよい地産地消の給食で健康を守る。子どもや若者への支援は未来への投資です。

07

島本町にも 保健所機能を作る。

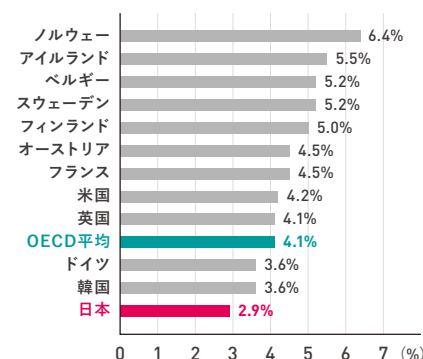
統廃合と人員削減で、大阪でも保健所がパンクしました。島本町には保健所がなく大阪府茨木保健所で対応。そのため、どこに自宅療養者がいるのか島本町では把握が難しいのです。これでは、この先、また感染拡大が起こった時に、きめ細かな支援ができません。保健所機能を拡充・整備し、次の危機に備えなければなりません。

03

危機管理庁を 設置する。

コロナなどの感染症や気候変動による大災害などに日頃から備える専門部署をつくります。専門職員や自衛隊を分割した危機対応部隊、専門家やNPOなどとの官民連携で構成。東日本大震災で被災者支援の総理補佐官として100万人のボランティアと被災者支援、また防災士としての活動や地元淀川堤防強化の経験も活かし危機対応をリードします。

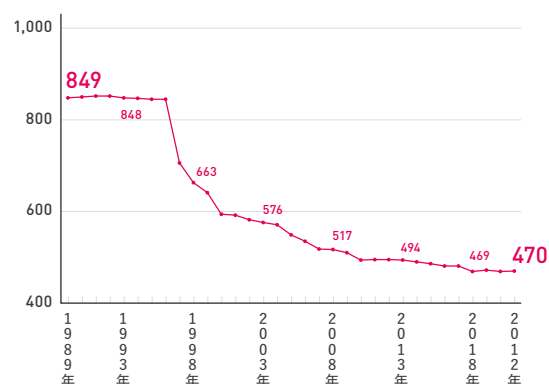
主なOECD加盟国の教育機関への
公的支出割合(2017年、対GDP比)*



※「図表で見る教育 OECDインディケーター(2020年版)」をもとに作成

保健所数の推移

※保健所は、各年4月1日現在。



このような政策も引き続き取り組んでいます

- コロナの国産治療薬開発を国費で支援、創薬を成長産業に
- 学生の奨学金の負担軽減 ●年収1,000万円以下の方の所得税免除
- 年金の安定 ●障がい者の仕事づくり ●介護士・保育士の待遇改善
- 子どもの貧困の連鎖を食い止める ●公共交通を守る
- 選択的夫婦別姓の実現 ●LGBTQ平等法制定 ●気候変動対策の強化
- 公文書管理庁の設置 ●核兵器禁止条約の批准 など

大阪の私たちも応援しています!

濱田剛史(高槻市長) 山田紘平(島本町長)
小山洋三(元高槻商工会議所会頭) 濱田悌(元島本町社会福祉協議会会長)
石田法子(元大阪弁護士会会長) 田中宏和(連合大阪会長)

大阪府医師会 大阪府歯科医師会 大阪府私立幼稚園振興連盟
大阪私立学校振興協会 社会福祉法人大阪府母子寡婦福祉連合会 他



メッセージ動画はこちら

公式Youtube

清美チャンネル



タイムリーに発信!

公式Twitter

@tsujimotokiyomi



政策など詳しく!

公式WEBサイト

www.kiyomi.gr.jp

辻元清美 選挙事務所

〒569-0071 高槻市城北町1-5-23

TEL: 072-668-5655

FAX: 072-676-7136